

四郷小だより

発行人 深川 昭久

早くも梅雨入り！

薫風の候、皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年は、例年より三週間ほど早い梅雨入りとなりました。5月は爽やかな気候の下、学習や運動に取り組めると思っていた矢先の早い梅雨入りとなってしまいました。

気分を新たに、新型コロナウイルス感染症拡大防止に気を緩めることなく、そろそろ気になりだす熱中症への注意をしながら教育活動に取り組めます。

《 認証式(4月26日) 》

朝の会・朝の学習の時間に、令和3年度前期の児童会本部役員、委員会委員長、学級委員の認証式を行いました。

児童会本部役員5人は認証状を受けた後、それぞれ抱負を述べました。

みんなで力を合わせて、楽しい学校をつくっていきましょう。

【令和3年度前期児童会役員】

会 長	〇〇	〇〇
副会長	〇〇	〇〇
副会長	〇〇	〇〇
書 記	〇〇	〇〇
書 記	〇〇	〇〇



《全校遠足(4月28日)》

全校で五十鈴公園を目的地にして遠足を行いました。朝、雨粒がぽつぽつとあたってきたので、30分ほど予定した時刻を遅らせ、出発しました。

公園では、友だちと走り回ったり話をしたり、お弁当やお菓子を食べたりして楽しい時間を過ごすことができました。

行き帰りは、傘や合羽で歩きにくかったとは思いますが、子どもたちから「楽しかった!」「お弁当が美味しかった!」という声がたくさん聞こえてきました。



地域の方に支えられて

本校は、地域の皆様のご理解とご協力が厚く、児童が学校内だけでなく地域に出て、実体験や実感を大切しながら教育活動を行っています。まだまだコロナ禍の厳しい状況ではありますが、感染症対策をしながら地域の皆様の力をお借りした取組を進めていきます。

《田植え～5年生(4月30日)》

5年生が地域の方のご厚意で田植えの体験をしました。

広がる青空の下、5年生はぬかるんだ田んぼに足を踏み入れ、その感触を楽しみながら、稲の苗を数本ずつ、張った紐の印に合わせて植えていきました。

田植えの終わった田には、稲の苗が整然と並び、春風にそよいでいました。

忙しい中、このような機会と場を提供していただいた地域の方に感謝します。



《朝熊小菜～3年総合的な学習の時間(5月10日)》

午後、3年生の総合的な学習の時間に朝熊市民館の中本さんをゲストティーチャーにお迎えし、朝熊小菜(あさまこな)について教えていただきました。

朝熊小菜は、この地域の特産物であると同時に、伊勢の有名な特産物でもあります。ふるさとの特産物について学べることは、子どもにとっては大変意義があることで、四郷小では毎年取り組んでいます。本日は種とりをしました。そして、秋に種まきをする予定です。



◇タブレット (iPad) について◇

GIGA スクール構想に基づき伊勢市では昨年度末に児童生徒一人ひとりにタブレットが整備されました。学年に応じて様々な場面で有効活用し、学習の質をあげ、学力向上に取り組めます。具体的な取組は各学年のおたよりなどで紹介やお知らせをします。

◇お知らせ◇

新型コロナウイルス感染拡大が止まらず、三重県は4月19日に「緊急警戒宣言」を発出、5月9日には「三重県まん延防止等重点措置」が実施されました。また、変異ウイルスは子どもへの感染力が強いということも大きな懸念です。このような中でありますので、今月中旬に予定していました6年生の修学旅行は12月1日(水)、12月2日(木)に延期(目的地は変更せず県内東紀州方面・和歌山県です)しました。また、残念ながら昨年に引き続き、学校水泳・夏休みの自由水泳は中止としました。

◇お願い◇

6月30日(水)に、大雨や暴風等の災害対応時に備え児童の引き渡し訓練を実施します。(雨天時でも実施)交通渋滞を避けるために地域別に引き渡す時間をずらしたり、カード確認場所や引き渡し場所を設けたりしますので、5月19日付の配付文書「児童の引き渡し訓練について」で確認してください。ご理解ご協力をお願いします。

